

殺菌力試験

1. 試験材料及び方法

1) 供試品

ウエルノール75%

2) 供試菌

① *Escherichia coli* ATCC 8739

② *Staphylococcus aureus* NBRC 12732

3) 試験菌液の調整

供試菌を *B rain Heart Infusion* 培地で培養し、その菌液をトリプトソイ寒天培地で36℃、18～24時間培養した2世代継代培養したものをかき取り、0.1%トリプトン0.85%塩化ナトリウム溶液中でガラスビーズと共に3分間攪拌し懸濁して調整した。

4) 試験操作

滅菌容器に入れた供試品9mLに供試菌液1mLを加え混合したものを試験液とした(*)。試験液は室内にて15秒間おいた後、供試品を不活性化するため、試験液1mLを取り、10倍段階希釈法によりSCDLP培地で希釈し、その希釈液をSCDLP寒天培地で混釈後、36±1℃で48±3時間培養し菌数を測定した。

なお、対象として供試品の代わりに滅菌生理食塩水を用いて同様な操作をし、15秒後に菌数の測定を行った。また添加菌数より初期菌数を算定した。

*負荷物質は依頼者様の指示により使用しなかった。

2. 試験結果

供試品 \ 供試菌	初期菌数 (CFU/mL)	対照菌数 (CFU/mL)	対数減少値	<i>Escherichia coli</i>
				作業時間15秒で減少率(%)
ウエルノール75	4.7 x 10 ⁷	4.4 x 10 ⁷	>5.00	>99.999

供試品 \ 供試菌	初期菌数 (CFU/mL)	対照菌数 (CFU/mL)	対数減少値	<i>Staphylococcus aureus</i>
				作業時間15秒で減少率(%)
ウエルノール75	5.2 x 10 ⁷	5.2 x 10 ⁷	>5.00	>99.999

以 下 余 白